

外国人のための防災をみんなで考えてみませんか

外国人をサポートする皆さんのための防災セミナー



立川市には、約 3,400 人の外国人が住んでいます。避難所で外国人に出会う自治会関係者、外国人を支援する団体、在日外国人を友人に持つ人、日本語教室の先生、外国人をサポートする人、外国人防災に関心ある人、日本語が分かる外国人を対象とした防災セミナーです。

東日本大震災被災地で実際に外国人支援をされた外国人の方にお話しをお聞きします。大災害に遭遇した時、外国人はどのようなことに困るのか、どのように備えたらよいのか。日常的に外国人をサポートする人はどのように伝えたらよいのかを学びましょう。

講師：^{とき}時 ^{ひかる}光氏（プロフィールは裏面）

- 日 時／ 9月5日（土）13:30～16:30
- 会 場／立川市 子ども未来センター 201、202 室
- お申込み／ 7月25日（木）から 定員 30 名
- 締 切／定員になり次第締め切ります。
- お申込先／高松学習館 ☎ 042 (527) 0014

※ 日本語の講演です、通訳の用意はありません。



主 催：立川市災害ボランティアネット、たちかわ多文化共生センター、立川市生涯学習センター、立川市協働推進課

講師のプロフィール

講師：時 光（とき ひかる）氏（多文化共生マネージャー全国協議会 事務局長）

2006. 3 和歌山大学卒業。

2006. 4 （財）和歌山県国際交流協会職員。

日本語学習支援事業、ボランティアコーディネーター、国際交流等業務担当。

2007. 7 新潟中越地震の際、現地に赴き、柏崎災害時多言語支援センターにて災害時外国人への支援活動に従事した。

2009. 4 全国市町村国際文化研修所（JIAM）多文化共生コーディネーターとして採用。主な担当業務：全国各地に出前研修講師、JIAM 国際文化・多文化共生講師及び研修担当等。

2011. 3 東北地方太平洋沖地震の際、仙台市に赴き、仙台市災害多言語支援センターの運営に携わり、外国人への支援活動に従事した。

2012. 4 （特活）多文化共生マネージャー全国協議会（NPO タブマネ）事務局長。全国において災害時外国人支援、多文化共生系研修講師、多文化共生事業企画・運営等。

立川市災害ボランティアネットとは

2011 年 4 月、東日本大震災を契機に、切迫する首都直下地震に備える緊急性を学び、市民防災力啓発活動を目的に発足した市民団体です。災害ボランティアリーダー養成講座（4 年目）、自治会・マンション管理組合・小・中・高校・市民団体等への出前講座、女性の視点も入れた防災施策普及等の活動をしています。立川社協、立川市と連携させていただいています。

<http://tachisaibo.org/>

たちかわ多文化共生センターとは

2001 年 1 月に発足し、翌 2002 年 10 月に NPO 法人になりました。略称 TMC です。立川市及び周辺に住み働き、同じ地球市民としてこの町で楽しく暮らせる事、いわば多文化が共生する街づくりを目指し、誰でも参加できるボランティア団体です。その目的に向け、またそれらを理解する人たちが一人でも多くなる事を願い、事業を行っています。

<http://www.tmc.or.jp/>

《立川市 子ども未来センター》

〒190-0022 立川市錦町 3 丁目 2 番 26 号

●JR 立川駅から徒歩 13 分

●多摩モノレール立川南駅から徒歩 12 分

●JR 西国立駅から徒歩 7 分

（駐車場あり 有料）

